

第3回

「投資術を考える/投資の考え方

～『金持ち父さん・貧乏父さん』からジム・ロジャーズまで」

令和4年12月10日(土)

講師：立正大学 経済学部 教授 ^{はやし} 林 ^{やすし} 康史 氏

第3回目の講座は、「金持ち父さん・貧乏父さん」からジム・ロジャーズまでと題し、林先生の2回目の登壇となった。

投資に成功するための大事なポイントとして①予測の技術②心理③運用ルールがある。

前回の講義では心理について特化し講義を頂いたが、それを踏まえた上で①と③への影響を教えて頂いた。

投資家として世界や国内の状況を考え、自分の経験等も考慮しマーケット感を感じることや、用いる手法や投資スタイルを考えていくことが基本であり重要である。

講義では、実際に投資での実績を残したジム・ロジャーズがどのような思考を持ち、どのような技術を用いて予測したのか？どのようなルールを設定していたのか？を具体的に解説して頂いた。

投資を身近に感じ、尚且つ奥深さを感じることができた貴重な講義であったと思う。



○参加者の感想・意見について（主なもの）

- ・投資を行い、うまく行き続けるためにも、自分を知る、自分の考え方のクセや習慣、パニックになってしまうのか、冷静になっていられるのか、しっかり把握しておきたいと思います。
- ・高齢者になり世間とのかかわりが減って、勉強する機会がなくなりましたので、このような講座をこれからも受講したいです。
- ・子どもが少し興味がありそうだったので自分も話を聞いてみましたが、おもしろかったです。知っておくことは（知らないことを知ることは）大事ですし、何かに生かせたらと思います。
- ・投資の姿勢に気づかせてもらった。思い込みの危険と情報の精査に感銘を受けた。